

令和7年度森林環境譲与税の使途について

森林環境譲与税は、「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」の規定に基づき、森林整備や森林整備の促進に関する施策に充てなければならないこととされています。

名取市では、国から譲与された森林環境譲与税の全額について「森林環境譲与税基金」への積立てを行った上で、毎年度、基金からの繰入金により事業を実施することとしておりますが、令和7年度の実績については下記の通りです。

(単位:円)

事業名	事業費	財源			事業内容
		森林環境譲与税 基金繰入金	その他の 特定財源	一般財源	
森林クラウド使用料	132,000	132,000			宮城県森林クラウドシステムのクラウド使用料
森林普及啓発業務委託料	99,000	99,000			ふるさと名取秋まつりにおいて、パネル展示や木材を使ったワークショップのブースを出展し、林業の普及啓発を図った
森林整備等委託料	1,368,400	1,368,000		400	森林経営管理制度に係る森林状況調査業務委託料
館腰遊歩道沿線樹木伐採業務	10,000,000	10,000,000			令和8年度へ繰り越し
庁舎1階南カウンター等設置	14,300,000	12,843,000		1,457,000	庁舎1階南側の市民課から社会福祉課に至る受付カウンターを国産材を用いた木製のカウンターへ更新した 庁舎1階市民ホールに県産材を用いた木製のキッズコーナーを設置した
置き型授乳室設置	2,607,000	1,857,000	750,000		庁舎1階市民ホールに県産材を用いた木製の置き型授乳室を設置した

※森林環境譲与税基金残高

令和6年度末残高	令和7年度積立額	令和7年度繰入額	令和7年度末残高
43,607	14,994	26,299	32,302